

科目番号：cr-203

科目名		時間数(90分) [60単位時間]				
オブジェクト指向設計分析		講義	演習	実習	合計	
		10		20	30	
科目概要	システム開発における設計手順とUML記述について、講義と実習を通して、システム分析設計～詳細設計までの流れと設計方法を習得する。 なお本科目はシステム開発の実務経験をもつ講師が、実際の業務上で行った設計経験を活かして授業を行う。					
学習到達目標	分析設計から詳細設計までの工程を実際に経験することで、設計書がどのようにプログラミング可能なレベルまでブレイクダウンされるかが理解できるようになる。					
講義計画	回	内容		回	内容	
	1	分析モデルの概要と手順 BCEの抽出(基礎, 練習課題)		16	リバースエンジニアリングによる 詳細設計アプローチの理解	
	2	BCEの抽出(演習課題) 分析クラス図(抽出)		17	プログラミン実装物の理解	
	3	ロバストネス図(基礎)		18	実装物から詳細クラス図の起こし方	
	4	ロバストネス図(練習課題)		19	詳細クラス図の練習, 演習課題	
	5	ロバストネス図(演習課題)		20	実装物から詳細シーケンス図の起こし方	
	6	分析クラス図(操作の追記)		21	詳細シーケンス図の練習, 演習課題	
	7	大まかな分析シーケンス図(基礎)		22	DB接続を含む詳細クラス図の書き方	
	8	大まかな分析シーケンス図(練習問題)		23	DB接続を含む詳細クラス図の練習, 演習課題	
	9	大まかな分析シーケンス図(演習問題)		24	DB接続を含む詳細シーケンス図の書き方	
	10	詳細な分析シーケンス図(基礎)		25	DB接続を含む詳細シーケンス図の練習, 演習課題	
	11	詳細な分析シーケンス図 (練習, 演習課題)		26	DB接続を含む詳細シーケンス図の練習, 演習課題	
	12	分析クラス図(属性の追加とまとめ)				
	13	分析設計実習課題		27	総合実習課題	
	14	分析設計実習課題		28	総合実習課題	
	15	分析設計実習課題		29	総合実習課題	
				30	科目試験	
使用教材	書籍名			出版社		
	主教材	アプリケーション開発技術		株式会社エスシーシー(SCC)		
	副教材	Webアプリケーション構築		株式会社エスシーシー(SCC)		
実習環境	astah* professional (UML作成ツール)					
目標資格	資格名			実施団体		
	基本情報技術者試験			IPA 独立法人情報処理推進機構		
	応用情報技術者試験			IPA 独立法人情報処理推進機構		
成績評価方法	科目試験(60%) 演習課題(40%) 別途定める評価シートに基づく			<評価基準> 100～90点：秀 89～80点：優 79～70点：良 69～60点：可 59点以下：不可		

【評価シート(サンプル)】

演習課題

評価項目	評価ポイント	配点	
演習課題	・指定された課題に対して、提出された課題数によって評価を行う	全てが提出されている	40点
		8割以上提出されている	30点
		6割以上提出されている	25点
		6割未満提出されている	20点